



PRESS RELEASE

Digital Hollywood 2011
<http://www.dhw.co.jp>

報道関係者各位

2011年4月21日(木)

デジタルハリウッド

ショートショート フィルムフェスティバル & アジアとのコラボ企画



世界基準のフル CG をショートフィルムで楽しめる

映画祭史上初の「CG プログラム」を実施

IT 関連及びデジタルコンテンツの人材養成スクール・大学・大学院を運営するデジタルハリウッド株式会社(本校/本社:東京都千代田区、代表取締役社長兼 CEO:古賀鉄也、学長:杉山知之)は、米国アカデミー賞公認、アジア最大級の国際短編映画祭「ショートショート フィルムフェスティバル & アジア(SSFF & ASIA)」(企画運営:株式会社パシフィックボイス代表:別所哲也)と、2010年10月に業務提携を発表し、提携後第一弾の試みとして、2011年6月16日より原宿・表参道にて開催される、【SSFF& ASIA 2011】にて同映画祭史上初となる、フル CG 作品を集めた「CG プログラム」を設置します。

また、2011年5月6日(金)に開催します、「DIGITAL FRONTIER GRAND PRIX 2011 -2010年度優秀作品発表会-(DF2011)」(<http://www.dhw.co.jp/df11/>)のCG 映像部門における最優秀作品は、本プログラムにて特別招待作品として上映されます。

<CGプログラム概要>

2011年米国アカデミー賞短編アニメーション部門受賞作品をはじめ、世界基準のフルCG作品を集めショウケース。デジタルハリウッドと映画祭がコラボレーションし、日本から世界へ向けて、CGクリエイターの才能を発信します。最新のCG技術が見られるだけでなく、ショートフィルムならではのドラマチックな展開×CGが可能にするダイナミックな演出が、見ごたえありのプログラムです。

<CGプログラム上映スケジュール> 全3回上映

6月18日(土) 13:30~15:20

表参道ヒルズスペースオーナー:東京都渋谷区神宮前4-12-10表参道ヒルズ本館地下3F

6月19日(日) 11:15~13:05

ブリリア ショートショート シアター:横浜市西区みなとみらい5-3-1フィルミー2F

6月25日(土) 18:00~19:50

ラフォーレミュージアム原宿:東京都渋谷区神宮前1-11-6 ラフォーレ原宿6F

※各上映会後、ゲストを迎えてのトークイベントあり

※上記日程は変更の可能性もあります



PRESS RELEASE

Digital Hollywood 2011
<http://www.dhw.co.jp>

■ DIGITAL FRONTIER GRAND PRIX 2011(DF2011)

<http://www.dhw.co.jp/df11/>

「DF2011」は、専門スクール、四年制大学、大学院、オンラインスクールのデジタルハリウッド全ての教育機関の、2010年度のアウトプット作品より、CG、映像、Web、グラフィックなどのクリエイティブ部門に特化し、それらの作品約1,000点の中から、今年度のグランプリを発表・表彰するデジタルハリウッド年間最大のイベントです。

DFの過去の入賞作品には、全30カ国の大映画祭・コンテストで上映、「東京国際映画祭」では特別賞受賞、DVDシリーズの売り上げが50万枚を突破した『スキージャンプ・ペア』をはじめ、デジタルコンテンツグランプリで「金の翼」賞を受賞した『brestTV お笑いチャンネル』『かめのナアシャ』、また、世界最大のCGカンファレンス SIGGRAPH(シーグラフ)の Electric Theaterで上映された『近未来ロボ ヘルパー』など、国内外で飛躍を遂げるクリエイターや作品が多数誕生しています。



【ショートショート フィルムフェスティバル & アジア】

<http://www.shortshorts.org/>

米国アカデミー賞公認、日本発アジア最大級の国際短編映画祭。1999年、東京原宿で映像王国ハリウッドに集まったショートフィルムを紹介する映画祭としてスタートして以来、有名監督の初期短編映画や、若手映像作家が産み出した作品など、毎年4000本以上にも及ぶ作品が、世界50以上の国や地域からよせられ、のべ14万人を動員するイベントです。これまでに、ロサンゼルス、シンガポール、ミャンマーなどでも開催され、2010年にはマレーシア、台湾でも開催。「日本生まれ」の映画祭が海外に展開される「ユニークな映画祭」として注目を集めています。また審査員には、大沢たかお、押井守、奥田瑛二、崔洋一、デーブ・スペクター、武田双雲、竹中直人、土屋アンナ、寺島しのぶ、野口健、堀北真希、村上龍、桃井かおり、山田優などなど多彩な顔ぶれをお迎えし、様々な視点から審査をして頂いています。



2004年には、米国アカデミー賞の公認映画祭として認定を受け、本映画祭でグランプリを獲得した作品は、次年度米国アカデミー賞のノミネート対象となります。また同年10月、石原慎太郎都知事の提案の下、「東京都を拠点とするアジア映像文化のショーケースを設ける映画祭」として「ショートショート フィルムフェスティバル アジア」を「ショートショート フィルムフェスティバル(SSFF)」の兄弟映画祭として開催。日本で初めての、アジア諸国のショートフィルムを紹介する映画祭としてスタートしました。現在は、「ショートショート フィルムフェスティバル & アジア」として、毎年同時開催を行っています。また、映画祭開催初年度から毎年ジョージ・ルーカス監督に応援いただくななど、世界中の映画人から愛される映画祭として成長を遂げてきました。本映画祭参加監督には、今や米国アカデミー賞受賞監督として名高いジェイソン・ライトマン監督や、「カンフーパンダ」など Pixar で活躍するマーク・オズボーン監督、シンガポールの新鋭、「881 歌え！パパイヤ」のロイストン・タン監督などがお



PRESS RELEASE

Digital Hollywood 2011
<http://www.dhw.co.jp>

り、今や第一線で活躍する監督も続々と輩出しています。

【デジタルハリウッド】

<http://www.dhw.co.jp/>

1994年、日本初の実践的産学協同のクリエイター養成スクールを設立。

現在、東京(御茶ノ水)、渋谷、大阪、福岡で4校の専門スクールと、eラーニングによる通信講座(オンラインスクール)を展開、設立以来、約5万人以上の卒業生を輩出(2011年4月現在)。

設立10周年を迎えた2004年4月、日本初、株式会社によるIT・コンテンツ分野の高度人材育成機関「デジタルハリウッド大学院(専門職)」、2005年4月には、ITビジネス×クリエイティブ×英語&留学を学ぶ「デジタルハリウッド大学」を開学。デジタルコンテンツ業界の人材育成と、産業インキュベーションに力を注ぐ。2009年10月に設立15周年を迎える。

【プレスリリースに関するお問い合わせ】

デジタルハリウッド株式会社 広報室:川村

mail:press@dhw.co.jp

TEL:03-5281-9248

デジタルハリウッド公式サイト :<http://www.dhw.co.jp/>

学長ブログ「スギヤマスタイル」:<http://www.sugiyama-style.tv/>

過去のプレスリリース:<http://www.dhw.co.jp/grand/pressroom/release/2011/>

※本件はショートショート実行委員会からも同内容のプレスリリースが配信されております。

両社より重複して配信される場合がございますのでご了承ください。